# 持続可能な八道 下水道事業のために

今回は、水道事業について、全国や県内他市との経営環境の違いを数値でご紹介します。

#### ● 比較に使う数字の説明

- ・「全国同規模平均」は、給水人口3万人~5万人の自治体の平均値です。 (佐渡市の給水人口は48,280人(令和5年度末))
- ・「県内同規模平均」は、新潟市、長岡市、上越市、佐渡市を除く県内 16 市(給水人口 10 万人未満)の平均値です。
- ・全国と県内他市は令和4年度水道統計数値(簡易水道事業除く)、佐渡市は令和5年度末の数値を使用しています。

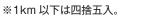
### ● 管路総延長

	佐渡市	全国同規模平均	県内同規模平均
	(R5給水人口	(給水人口	(給水人口
	4.8万人)	3万~5万人)	10万人未満)
管路 総延長	1,470km	429km	462km

県内自治体A (給水人口 約10万人超) 4.365km



6m/人



## ▶ 給水人ロー人当たりの管路延長

	佐渡市 (実給水人口で計算) 県内最高値	全国同規模 (平均人口 4万人で計算)	<b>県内同規模</b> (実給水人口で計算)
一人当り の延長	31 m/人	11m/人	<b>11</b> m/人

※1 m未満は切り上げ。

# 県内自治体A (実給水人口で計算)

自治体Aは、長い管路をもって いても人口密度が高いから 佐渡市の約5分の1で同じ収益を 得られるんだ! 効率の違いがよくわかる数値だね!

佐渡市は全国平均の約3倍の 管路を維持していないと

同じサービスを提供できないんだ!

#### ● ろ過設備などを有する浄水場の数

	<b>佐渡市</b>	全国同規模	県内同規模
	県内最高値	平均	平均
浄水場 個所数	4 3 箇所	4 箇所	4箇所

県内最低値 〇箇所

- ※1 箇所未満は切り上げ
- ※0箇所の自治体は、塩素滅菌処理だけで浄水処理ができているため、ろ過設備などを 有する浄水場がありません。



水道マスコットキャラクター Dr. すいどー

#### <お詫びと訂正>

「市報さど」2月号11ページに掲載した図の中の数値に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

浄水場(44箇所) 配水池 (50 箇所)

浄水場(43箇所) 正 配水池 (71 箇所)

滅菌設備付き配水池 (35 箇所)

」滅菌備付き配水池(<u>41</u> 箇所)

お問い合わせ 上下水道課 (水道)☎67-7280 (下水道)☎67-7857